シンポジウム

「室内空気に関する最新の国際標準化動向」

開催のご案内

主催: 財団法人建材試験センター (ISO/TC146/SC6 国内審議団体事務局)

共催: 早稲田大学理工研究所

後援: 社団法人日本建築学会/社団法人空気調和·衛生工学会/室内環境学会/社団法人

産業環境管理協会

シックハウス問題が顕在化した1990年代後半から室内空気に対する意識が高まり、国内外において規格化の検討が行われ、関連規格の制定が進みました。

室内空気に関する国際標準化においては、日本も積極的に審議に加わり、JIS を基にした国際 規格提案等を行ってまいりました。ISO/TC146(大気の質)/SC6(室内空気質)では、2009 年には日本提案のJISを基にした規格がIS(国際規格)として発行され、また、日本から新たに提案したVOC 検知器の評価方法規格がプロジェクトとして採択されました。さらに、近年は、シックハウス問題だけでなくカビや菌類、におい等に関する規格の審議も活発化しております。

このような国際標準化の最新動向を紹介するシンポジウムを開催いたします。多くの方々のご参加を心よりお待ち申し上げております。

●日 時: 2010年12月6日(月)13:30~17:00 (開場13:00)

●会 場: 早稲田大学理工学術院 西早稲田キャンパス 55 号館 N 棟 1 階 大会議室

(東京都新宿区大久保 3-4-1)

●参加費: 無料(資料代は 2,000 円となります。当日会場にてお支払い下さい)

●講演次第:

主催者挨拶 ……長田直俊・(財)建材試験センター理事長

経済產業省挨拶 …内田富雄•経済産業省産業技術環境局環境生活標準化推進室長

講演 I . 室内空気に関する ISO 規格の概要 …田辺新一・早稲田大学理工学術院教授、

ISO/TC146/SC6 国内対策委員会委員長

講演 Ⅱ. **吸着分解建材の評価法** ····伊藤一秀·九州大学大学院 総合理工学研究院准教授 (ISO16000-23,-24 を中心として)

- 休憩-

講演皿. 知覚空気質、微生物汚染の評価法 …加藤信介・東京大学生産技術研究所教授

講演Ⅳ. VOC 検知器の評価法 … かぬ原一郎・(独)産業技術総合研究所先進製造プロセス

研究部門 電子セラミックプロセス研究グループ長

〈司会〉川上 修・(財)建材試験センター

- ●申込方法: E-mail(symposium2010@jtccm.or.jp)またはFAX(下記申込書)でお申し込み下さい。
 - ーー件名:「室内空気シンポジウム」としていただき、氏名・会社名・部署名・役職・TEL・E-mail アドレスを明記願います。
 - --受信後1週間以内に「**参加票**」をメールで送信いたしますので、当日必ずお持ち下さい。

●定 員: 200名 (定員に達した場合は先着順とさせていただきます。)

●申込締切: 2010 年 12 月 2 日(木)

- ●会場案内図: 早稲田大学理工学術院 西早稲田キャンパスへのアクセスは下図のとおりです。
 - ・JR 山手線、地下鉄東京メトロ東西線、西武新宿線: 高田馬場駅下車 徒歩 15 分
 - ・地下鉄東京メトロ副都心線: 西早稲田駅 3番出口からすぐ



▼連絡先・お問い合わせ先▼

(財)建材試験センター 経営企画部調査研究課 シンポジウム事務局 (担当: 宮沢、黒川)

TEL:048-920-3813 FAX:048-920-3821 E-mail: symposium2010@jtccm.or.jp

----- 参加申込書(送付先 FAX: 0 4 8 - 9 2 0 - 3 8 2 1) -----

2010 年 12 月 6 日 (月) のシンポジウム 「室内空気に関する最新の国際標準化動向」 への参加を申し込みます。

ご氏名	会社名	
所属先名	役 職	
TEL	E-mail	